

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371401353
事業所名	グループホーム名古屋尾崎山の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会に加入しており、回覧板が廻ってきています。踊りや歌、紙芝居のボランティア訪問も定期であり、七夕の時季になると笹の付いた竹を届けてくださるご近所もいます。また小学校が地域のお年寄を食事会に招く催しにも参加出ています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） テーマを用意するとともに丁寧な下調べを以て毎回の運営推進会議に臨んでおり、年1回は協力医のミニ講座もおこなわれています。出席の家族の中には介護保険に詳しい人もいて、少人数ながら有意義な場と成っています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 生活保護者を7名受入れていることから区役所保護係には毎月出向き、その際には介護保険課にも立ち寄り、フェイスTOフェイスの関係にあります。集団指導にも必ず出席し、市や区の主催する研修会の案内は所内で回覧してあります。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 毎月の請求書を事業所に取りに来てもらえる機会には、居室担当者が利用者本人の1ヶ月の様子を綴った手紙を渡しています。家族からは特段要望もなく、運営推進会議の出席率も上がりませんが、良好な関係にあります。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	